

Quest® NetVault® Backup Plug-in for SQL Server 12.0

リリース・ノート

2018年6月

これらのリリース・ノートには、Quest® NetVault® Backup Plug-in for SQL Serverリリースに関する情報が記載されています。

トピック：

- このリリースについて
- 新機能
- 拡張機能
- 廃止された機能
- 解決済みの問題
- 既知の問題
- システム要件
- 製品ライセンス
- 追加リソース
- アップグレードおよびインストールの手順
- グローバリゼーション
- 企業情報

このリリースについて

QuestNetVault Backup (NetVault Backup) Plug-in for SQL Server (Plug-in for SQL Server) 12.0は、新機能が搭載されたメジャー・リリースになります。製品の詳細なドキュメントは下記サイトからご覧いただけます。
<https://support.quest.com/ja-jp/technical-documents>

新機能

Plug-in for SQL Server12.0の新機能：スタンドアロンのSQL Server展開で使用する場合、Dell Compellent製品ラインのハードウェア・ベース統合VSSスナップショットのサポートが追加されています。

i **メモ**：AlwaysOn可用性グループの展開とフェイルオーバー・クラスタの展開では、現在ハードウェアのスナップショットはPlug-in for SQL Serverでサポートされていません。AlwaysOn可用性グループ環境またはフェイルオーバー・クラスタ環境を実行している場合は、ソフトウェア・ベースのMicrosoft VSSプロバイダが設定されていることと、ベンダーのハードウェア・ベースのVSSプロバイダより優先されることを確認します。また、NetVault Backup管理対象の永続的なスナップショットは、フェイルオーバー・クラスタの展開またはAlwaysOn可用性グループの展開でサポートされていないことに注意してください。

拡張機能

次は、Plug-in for SQL Server12.0に実装されている拡張機能のリストです。

表1. 一般的な拡張機能

拡張機能	問題ID
SQL Serverインスタンスへのログイン要求の待機時間を制限するために、[ログイン・タイムアウト] オプションが追加されました。	DNPSS-933
Windows Server 2012、2012 R2、2016、Windows 8.1、およびWindows 10のSQL Server 2017のサポートを追加しました。	DNPSS-1009
Windows 8.1およびWindows 10に、SQL Server Standard 2014、2016、2017のサポートを追加しました。	DNPSS-1026

廃止された機能

NetVault Backup Plug-in for SQL Server12.0からサポートされなくなった機能を以下に示します。SQL Server 2005のサポート。

解決済みの問題

本リリースで対処された問題は以下のとおりです。

表2. 解決済みの一般的な問題

解決済みの問題	問題ID
高圧縮が選択されているとき、非常に大規模なデータベースで「ジョブ・マネージャから予期せずにメッセージ・チャンネルが失われたエラー」が発生してVDIバックアップ・ジョブが失敗する原因になる問題を修正しました。	DNPSS-838
プラグインが最新のバージョンにアップグレードされた後にPlug-in for SQL Serverバージョン10.0.6以前で作成されたスケジュール済みバックアップ・ジョブの動作を妨げる問題を修正しました。	DNPSS-850

既知の問題

サードパーティ製品に起因する問題を含む、リリース時に確認されていた問題は以下のとおりです。

表3. 一般的な既知の問題

既知の問題	問題ID
データベース名が変更または再配置された場合に、ファイルストリーム・データでSQL Server インスタンスをリストアすると失敗する。データベースにファイルストリーム・データまたはファイルが含まれている場合に、リストア中そのデータベースの名前を変更したり再配置したりすると、エラー・メッセージが表示され、リストアは失敗します。VSSベースのリストアで、「ファイル<filestreamGroupName>が<originalFilestreamGroupDirectory>にリストアできません」というメッセージが表示されます。WITH MOVEを使用してファイルの有効な場所を確認します。	DNPSS-323 (17196、 MSG-402)
[ターゲット・ディレクトリへデータベース・ファイルをコピー] 機能を使用する場合、ファイルストリーム・データを含むVSSベースのバックアップからデータベース・ファイルをリストアすると、フォルダ構造が保持されない。サブフォルダを含むデータベースのVSSベースのバックアップをリストアすると、すべてのファイルが同じフォルダにリストアされます。つまり、ディレクトリ構造が平坦化されます。データベースのフォルダ構造は再作成されないため、データベースにアクセスしようとする、ファイルアクティベーション・エラーが発生します。	DNPSS-327 (17200、 MSG-406)
バックアップ・ジョブを作成する際に、[セクション] フィールドの [新規作成] を選択すると、プラグインによって [デフォルトのバックアップ オプション] 項目のすべての設定が消去される場合があります。[デフォルトのバックアップ オプション] を使用して設定したバックアップ・ジョブがある場合、以降のジョブの実行が失敗することがあります。 対処法：[デフォルトのバックアップ オプション] 項目で設定を入力するか、[デフォルトのバックアップ オプション] で以前使用したジョブの新しいセットを割り当てます。	DNPSS-762 (30278)
プラグインが1つのノードでの開始に失敗すると、ノードにバックアップするデータがない場合でも、AlwaysOn可用性グループのバックアップ・ジョブが失敗する。	DNPSS-862 (31573)

表4. サードパーティの既知の問題

既知の問題	問題ID
SQL Server 2012以降にアップグレードする場合、SQL Server 2008以降を使用して作成されたバックアップをリストアすることで、データベースを作成できますが、マスター、モデル、またはMSDBのバックアップをリストアすることはできません。	DNPSS-504 (25048)

システム要件

Plug-in for SQL Server 12.0をインストールする前に、お使いのシステムが『Quest NetVault Backup互換性ガイド』（<https://support.quest.com/ja-jp/technical-documents> で入手可能）に記載の要件を満たしていることを確認してください。

アップグレードと互換性

Plug-in for SQL Server 12.0では、NetVault Backup 11.4.5以降が必要です。サポートされるプラットフォームの詳細については、『QuestNetVault Backup互換性ガイド』を参照してください。

製品ライセンス

NetVault Backupサーバー環境でライセンス・キーを取得するには、メインNetVault BackupサーバーのNetVaultマシンIDを確認します。また、OracleやMySQL、PostgreSQL、SQL Server、Exchangeなどのアプリケーション・プラグインを実行しているクライアントのマシンIDも確認する必要があります。

NetVault設定ウィザードを使用して、製品のライセンス・キーをインストールできます。代わりに [クライアント管理] ページからライセンス・キーをインストールすることもできます。

- マシンIDの取得
- 設定ウィザードを使用したライセンス・キーのインストール
- [クライアント管理] ページからのライセンス・キーのインストール

マシンIDの取得

- 1 NetVault BackupWebUIを起動します。
- 2 [ナビゲーション] パネルで、[クライアント管理] をクリックします。
- 3 [NetVault Backup Clients] リストで利用可能なマシンを選択し、[管理] をクリックします。
- 4 [クライアント表示] ページで、マシンIDと正確に同じものが [クライアント・サマリ] テーブルに表示されます。

設定ウィザードを使用したライセンス・キーのインストール

- 1 [ナビゲーション] パネルで、[ガイド付き設定] をクリックします。
 - 2 [NetVault設定ウィザード] ページで、[ライセンスのインストール] をクリックします。
 - 3 [NetVault Backup Clients] リストで利用可能なマシンを選択し、[次へ] をクリックします。
 - 4 [ライセンス・キー文字列の入力] ボックスに、ライセンス・キーを入力するか、またはコピーして貼り付けて、[実行] をクリックします。
- キーが正常に適用されると、メッセージが表示されます。

[クライアント管理] ページからのライセンス・キーのインストール

- 1 [ナビゲーション] パネルで、[クライアント管理] をクリックします。
 - 2 [NetVault Backup Clients] リストで利用可能なマシンを選択し、[管理] をクリックします。
 - 3 [クライアント表示] ページで、[ライセンスのインストール] をクリックします。
 - 4 [ライセンスのインストール] ダイアログ・ボックスに、ライセンス・キーを入力するか、またはコピーして貼り付けて、[実行] をクリックします。
- キーが正常に適用されると、メッセージが表示されます。
- 5 ダイアログを終了するには、[閉じる] をクリックします。

アップグレードおよびインストールの手順

アップグレードおよびインストール手順の詳細については、『QuestNetVault Backup Plug-in for SQL Serverユーザーズ・ガイド』を参照してください。

i **重要** : Plug-in for SQL Server5.0より、本プラグイン名は**MS SQL**から**SQL Server**に変更されました。v5.0より前のバージョンからアップグレードする場合は、v6.0にアップグレードする前に旧バージョンのソフトウェアをアンインストールしないよう注意してください。v6.0にアップグレードした後、12.0へのアップグレードを完了できます。旧バージョンの上にv6.0をインストールすることにより、旧バージョンで作成したバックアップを本プラグインで確実にリストアできるようになります。

v6.1でプラグイン名が追加で変更されたことにより、**6.1より前のバージョンを使用している場合は、必ず既存のプラグインを削除してから新しいバージョンをインストールしてください。**そうすることで確実に、前のプラグイン名が入った項目が削除されてから、新しい名前の項目がインストールされます。

追加リソース

以下から追加情報を入手できます。

- [オンライン製品ドキュメント](#)
- [NetVaultコミュニティ](#)

グローバル化

ここでは、北米以外の地域のお客様に必要な、この製品を英語以外の言語設定でインストールして構成する方法を説明します。このセクションで説明する内容は、他の製品マニュアルに記載されているサポート対象プラットフォームや設定などの情報に代わるものではありません。

本リリースは、Unicodeに対応しており、あらゆる文字セットをサポートしています。また、多言語データの同時操作をサポートしています。このリリースを利用できる対象地域は次のとおりです。北米、西ヨーロッパ、ラテンアメリカ、中央ヨーロッパ、東ヨーロッパ、極東アジア、日本。双方向のテキスト（アラビア語とヘブライ語）をサポートしています。

本リリースは次の言語にローカライズされています：中国語（簡体）、フランス語、ドイツ語、日本語、韓国語。

本リリースには、以下の既知の機能または制限事項があります。以前は、SQL Serverプラグインで「マルチバイト文字セット」がサポートされていました。

企業情報

弊社の社名は単なる名前ではありません

弊社は、お客様が情報技術をより有効に活用できる方法を常に探しています。そのために、IT管理にかかる時間を節約し、ビジネスの革新に多くの時間を費やすことができるようなソフトウェア・ソリューションをコミュニティ主導で構築しています。データ・センターの近代化とクラウドの早期利用を支援し、データを活用したビジネスを成長させるために必要な専門知識、セキュリティ、アクセシビリティを提供します。Questは、革新の一環としてお客様をグローバル・コミュニティに招き入れ、さらに顧客満足度を確保するために努力しながら、お客様の現状に実際にインパクトを与え、誇らしい遺産を残すことができるソリューションを提供し続けています。弊社は新しいソフトウェア会社へと変革することで現状に挑戦しています。弊社は、お客様のパートナーとして、お客様主体でお客様に適した情報技術を設計できるように精力的に努力しています。これは弊社の使命であり、お客様と一緒に取り組みます。新しいQuestへようこそ。お客様は、Join the Innovation™（革新的な世界への参加）に招待されました。

弊社のブランド、弊社のビジョン。お客様と共に。

弊社のロゴは、革新、コミュニティ、サポートという弊社の主題を表しています。この主題の重要な部分は、Qという文字で始まります。それは完全な円であり、技術的な正確さと強さへの約束を表します。Q自体の中にある空間は、不足している構成要素（つまりお客様）がコミュニティおよび新しいQuestに加わる必要があることを象徴しています。

Questへのお問い合わせ

販売その他に関するご質問については、www.quest.com/contactを参照してください。

テクニカル・サポート用リソース

テクニカル・サポートは、Questの有効な保守契約を締結している場合、または試用版を保有している場合にご利用いただけます。Questサポート・ポータル (<https://support.quest.com/ja-jp>) にアクセスすることができます。

サポート・ポータルには、問題を自主的にすばやく解決するために使用できるセルフヘルプ・ツールがあり、24時間 365日ご利用いただけます。サポート・ポータルでは次のことを実行できます。

- サービス・リクエストの送信と管理。
- ナレッジベース記事の参照。
- 製品に関するお知らせへの登録。
- ソフトウェアと技術文書のダウンロード。
- 入門ビデオの閲覧。
- コミュニティ・ディスカッションへの参加。
- サポート・エンジニアとのオンライン・チャット。
- 製品に関する支援サービスの表示。

本製品に使用されているサードパーティ製品

この製品には、以下のサードパーティ製コンポーネントが含まれています。サードパーティのライセンス情報については、<https://www.quest.com/legal/license-agreements.aspx>を参照してください。アスタリスク（*）が付いているコンポーネントのソース・コードについては<https://opensource.quest.com>を参照してください。

表5. 本製品に使用されているサードパーティ・ソフトウェアのリスト

コンポーネント	ライセンスまたは承認
zlib 1.2.5	copyright © 1995-2010 Jean-loup Gailly and Mark Adler.

© 2018 日本クエスト・ソフトウェア株式会社

ALL RIGHTS RESERVED.

本書には、著作権によって保護されている機密情報が記載されています。本書に記載されているソフトウェアは、ソフトウェア・ライセンスまたは機密保持契約に基づいて提供されます。本ソフトウェアは、当該契約の条項に準拠している場合限り、使用または複製することができます。本書のいかなる部分も日本クエスト・ソフトウェア株式会社の書面による許可なしに、購入者の個人的な使用以外の目的で、複写や記録などの電子的または機械的ないかなる形式や手段によっても複製または転送することはできません。

本書には、Quest Software製品に関連する情報が記載されています。明示的、黙示的、または禁反言などを問わず、本書またはQuest Software製品の販売に関連して、いかなる知的所有権のライセンスも付与されません。本製品の使用許諾契約の契約条件に規定されている場合を除き、QUEST SOFTWAREはいかなる責任も負わず、製品に関連する明示的、黙示的または法律上の保証（商品性、特定の目的に対する適合性、権利を侵害しないことに関する黙示的保証を含む）を否認します。QUEST SOFTWAREは、損害が生じる可能性について報告を受けたとしても、本ドキュメントの使用、または使用できないことから生じるいかなる、直接的、間接的、必然的、懲罰的、特有または偶発的な障害（無期限、利益の損失、事業中断、情報の損失も含む）に対しても責任を負わないものとします。Quest Softwareは、本書の内容の正確性または完全性について、いかなる表明または保証も行わず、通知なしにいつでも仕様および製品説明を変更する権利を有します。Quest Softwareは、本書の情報を更新する一切の義務を負いません。

本文書の使用に関してご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

日本クエスト・ソフトウェア株式会社
宛先：法律部門
東京都新宿区西新宿6-10-1
日土地西新宿ビル13F

日本国内および海外の事業所の情報に関しては、弊社のWebサイト（<https://www.quest.com/jp-ja>）を参照してください。

特許

高度なテクノロジーはQuest Softwareの誇りです。特許および出願中の特許がこの製品に適用される可能性があります。この製品に適用される特許に関する最新情報については、<https://www.quest.com/jp-ja/legal>の弊社Webサイトを参照してください。

商標

Quest、Questロゴ、Join the Innovation、およびNetVaultは、日本クエスト・ソフトウェア株式会社の商標および登録商標です。Questの商標の詳細な一覧については、<https://www.quest.com/jp-ja/legal/trademark-information.aspx>を参照してください。その他すべての商標および登録商標は各社に帰属します。

凡例

- **警告**：警告アイコンは、潜在的な資産の損害、個人の負傷または死亡の可能性を表しています。
- ⚠ **注意**：注意アイコンは、指示に従わなかった場合に、ハードウェアの損傷やデータの損失につながる可能性があることを表しています。
- i **重要、メモ、ヒント、モバイル**、または**ビデオ**：情報アイコンは、サポート情報を表しています。